



群馬県内議会トップ10公開 1位は桐生市議会

全国300位以内は1議会にとどまる

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は10月29日、2017年度「議会改革度調査」の群馬県内ランキング上位を公開しました。

群馬県内の議会は上位300自治体にランクインしたのは、1議会のみにとどまりました。県内1位は桐生市で、全国6位と躍進。意欲的な取り組みが全国議会から注目を集めています。2位には群馬県、3位には前橋市が続きました。



▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>

▼群馬県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※群馬県内は29議会が回答（回答率81%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	桐生市議会	6	+11
2	群馬県議会	-	+5
3	前橋市議会	-	+128
4	沼田市議会	-	+320
5	東吾妻町議会	-	-32
6	千代田町議会	-	+3
7	太田市議会	-	-44
8	伊勢崎市議会	-	+237
9	富岡市議会	-	+124
10	高崎市議会	-	+235

■TOP4議会、注目議会の特徴

- ・1位【桐生市議会】各常任委員会及び特別委員会から条例提案や政策提言などを提出。またシティズンシップの一環として「子ども議会」や「まちづくり討論会」を開催。若年層との意見交換を実施。
- ・2位【群馬県議会】議会基本条例の自己検証を毎年実施。住民に開放されている議会図書館は、レファレンスサービスの機能を有している。議員ごとに議案への賛否結果をネット公開している。
- ・3位【前橋市議会】前橋市手話言語条例など、議員提案条例を2件制定し検証も実施している。委員会における議員間の自由討議を実施。前橋市議会災害時対応指針を策定し、訓練を行っている。
- ・4位【沼田市議会】議決事件に基本構想・基本計画を追加。議会図書館において公立図書館との連携を実施している。そのほか、教育委員会や市と協力し「子ども議会」を開催した。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 小椋、永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>